

家の中の

危険な場所、知っていますか？

札幌では、屋内の事故で年間5,000人以上の高齢者が救急搬送されています。

事故の原因を知って、事前に対策しましょう！



家の中での事故①

段差、玄関、廊下などでの

転倒

ふもとを踏むと転倒注意！

- 段差につまずかないよう気をつけましょう
- 転倒を防ぐために整理整頓を心がけましょう
- 階段、廊下、玄関、浴室など滑り止め対策をしましょう

家の中での事故②

階段、ベッド、脚立、椅子などから

転落

手すりも柵も転落防止！

- 階段などには手すりを配置しましょう
- ベッドにも転落防止の柵をつけましょう
- 脚立などを使用して作業をする時は補助者に支えてもらいましょう

家の中での事故③

食物(餅・肉等)、薬等の包装などによる

窒息



急に話しかけて、あわてさせないようにつけましょう！

- 細かく調理。ゆっくりよく噛むことで窒息予防
- お茶などの水分を取りながら食事をしましょう
- 急に話しかけて、あわてさせないように気をつけましょう

家の中での事故④

家具、人、柱、ドアなどに

ぶつかる

こんな事故に気を配り!



- 慌てず、周りをよく見て行動しましょう
- 通路などに物を置かないようにしましょう
- 暗いところは十分な明るさを確保しましょう

このように家の中にも色々な危険があります。

事故防止には本人の注意も大切ですが、ご家族などの協力も大変重要です。

みんなで協力し、家の中での事故を無くしましょう。

